

市町村立図書館等活動支援誌



# あけぼのぶんくん

No.48

2014年3月14日発行

主な内容

- 市町村活動支援事業から〈平成25年度実績特集 2〉  
図書館活動支援

北海道立図書館

〔目 次〕

■ 市町村活動支援事業から〈平成25年度実績特集 2〉	2
図書館活動支援	
1 運営相談	
2 図書館フェスティバル	
3 図書館活動支援ボックス	
4 図書館活動重点サポート	
5 研究協議会（情報交流会）	
■ 平成26年度市町村活動支援事業について	7

## ■市町村活動支援事業から <平成 25 年度実績特集 2>

### 1 運営相談（12市町）

管内	市町村名	内容
空知	歌志内市	図書館運営について
	新十津川町	カウンターにおける接遇について
	秩父別町	配架・除籍について、図書館の情報発信について
	北竜町	図書館運営について
渡島	松前町	地域資料の整理・活用について、図書館 PR について
	福島町	図書室の広報について、ボランティア活動の推進について
檜山	奥尻町	図書館運営について、子ども読書活動推進計画について
上川	士別市	レファレンスサービスについて
	中富良野町	図書室の移転について
	下川町	図書館の移転計画について
宗谷	豊富町	図書館運営について
オホーツク	訓子府町	図書館づくりについて

#### ● 奥尻町（5月23～24日）

奥尻町海洋センター図書室は、フェリーターミナルから徒歩5分ほどに位置し、教育委員会事務局のほか、ホールや研修室などがある複合施設です。

運営相談は、読書習慣の定着や図書室の利用向上をテーマに行いました。

まず、図書室内を見て回りながら、室内の環境整備について話し合いました。内容が古い図書を除架して書架をすっきりさせること、できるだけ購入頻度を増やして新着図書コーナーに新しい図書が並ぶようにすることが大切であることなどについて説明しました。

その他、蔵書管理や貸出方法、子ども読書活動推進計画の策定等についても、情報提供をしました。



図書室の一部

#### ● 中富良野町（7月10日）

同町では、平成26年4月、役場と隣接する土地に、デイサービスセンター、老人福祉センター、保健センター、公民館等が入る「中富良野町ふれあいセンターなかまーる」が新設され、公民館図書室も図書館法第10条の規定に基づく図書館として同施設2階に移転する予定です。

移転後は、スペースが大幅に増え、利用者層の変化も見込まれることから、移転計画、書架等の備品、オープニングイベント、広報活動など、幅広い内容での運営相談となりました。

現在、移転に向け、2月中旬から貸出しを中止し、3月初旬からは休館して本の移動準備を進め、4月1日のオープンを目指して作業を進めています。

● 秩父別町（1月17日）

配架と除架、図書館からの情報発信について相談を行いました。

配架については、日本十進分類法(NDC)に基づく配列による「読みたい本を探しやすい配架」と、テーマごとに本を集める「本との予期せぬ出会いが期待できる配架」の2つを閲覧室に混在させることが図書館の魅力につながることを説明しました。

また、思い切った除架に取り組むことで、配架にゆとりをもたせることについても説明しました。

情報発信については、道内図書館のいろいろな取組を紹介し、取り入れる工夫について話し合いました。

秩父別町図書館では、幼児期は積極的に図書館に来てくれる子どもたちが、学齢期以降顔をみせなくなってしまうことも、課題になっています。子どもたちも習い事や部活動で忙しいようですが、図書館を訪れ、読書を楽しんだり本を借りる時間はあると思われます。そのような子どもたちにどんなアプローチをするとよいか相談し、学校と図書館との連携を進めること、そのきっかけとして道立図書館の市町村活動支援事業の学校支援を活用して、つながりを深めていくことができることなど、助言を行いました。



## 2 図書館フェスティバル（15町）

管内	市町村名	内容
空知	新十津川町	青空図書館：絵本のどうぶつえん
	北竜町	こどもの読書週間イベント：絵本のどうぶつえん
胆振	厚真町	図書フェスティバル：なつかしの漫画展
渡島	八雲町	図書館フェスティバル：昭和タイムトリップ展
	福島町	図書室フェスティバル：岸田典大氏「絵本パフォーマンス」（文学館出前講座）
檜山	今金町	図書フェスティバル：昭和タイムトリップ展
上川	当麻町	ブックフェスティバル：昭和タイムトリップ展
	愛別町	図書室まつり・図書バスフェスタ：のりもの展、古本市、工作「ゆらゆらアニマル」（文学館出前講座）
	美瑛町	図書館フェスティバル：しかけ絵本展
	中富良野町	図書館フェスティバル：絵本のどうぶつえん
	南富良野町	子ども絵本まつり：大型絵本、しかけ絵本展等
宗谷	美深町	図書館フェスティバル：昭和タイムトリップ展、古本市
	幌延町	図書館フェスティバル：昭和タイムトリップ展、「クレヨンカンパニー人形劇公演」（文学館出前講座）
礼文町	礼文町	秋季愛ランドフェスティバル：乗り物、動物絵本展
	津別町	図書まつり：昭和タイムトリップ展、しかけ絵本展

● 幌延町（8月8日）

幌延町生涯学習センター図書室と、センターに隣接する国際交流施設において、資料展と人形劇によるフェスティバルが開催されました。

図書室では、当館が所蔵する雑誌による「昭和タイムトリップ展」を入り口付近に設置し、「あの頃こんなことがあった」「みんな夢中で読んでいた」などのコーナーごとに、「朝日グラフ」や「冒険王」「明星」など昭和30～40年代に出版された雑誌100冊を展示しました。



影絵の設備の解説を熱心に聞く子どもたち

国際交流施設では、道立文学館との連携事業「出前講座」として、クレヨンカンパニー人形劇公演が開催され、200人近くの子どもたちと保護者が集まりました。牛乳パックなどの身近な素材を利用したガラクタ人形劇、影絵劇などが公演されました。終演後には、舞台裏を開放して影絵の設備や人形の解説などがありました。実際に人形に触れたりすることができ、子どもたちは最後まで楽しみました。

### 3 図書館活動支援ボックス

34市町村 22,726冊（平成26年2月末現在）

図書館活動支援ボックスは、実用書や文学、児童書などをまとめた数（100冊以上）、数ヶ月単位で借りることができる資料です。

自館の所蔵資料と同様に図書館等に配架して、住民に貸出することはもちろん、学校等への貸出しにも活用できるものです。

申込書に基づき当館で選書して送付しますが、来館して直接書架から選ぶこともできます。



礼文町 BOOK 愛ランド図書室  
一角に「北海道立図書館コーナー」を設けて、支援ボックスを並べています。

## 4 図書館活動重点サポート

### ● 福島町

図書館活動重点サポートは、図書館づくりや図書館活動の活性化を図る市町村に対し、新刊書の定期的な貸出しとともに、運営相談や図書館フェスティバル等を組み合わせ、1年間、図書館活動全般を支援する事業です。

福島町では、今年度から、子ども読書活動推進計画を実施しています。計画を実効あるものにし、福祉センター図書室の活動を活発にすることにより、町全体の読書環境を改善するため、この事業に申し込みました。

5月から新刊書の貸出しを開始し、7月には1回目の運営相談を行いました。この運営相談において、図書室の現状や課題を元に、1年間の取組目標を決めました。

目標のひとつは、子ども読書活動を推進するための体制づくりで、福島町子ども読書活動推進委員会を1月に設置しました。委員会は、今後、具体的な取組の検討等を進めていく予定です。

ほかにも、ボランティア活動の推進や広報の充実を目標に、市町村活動支援事業を取り入れながら、1年間取り組みました。

2月に行った運営相談では、人口が減る中で貸出冊数・人数がともに増えたことや、26年度の資料費を増額できる見通しであるといった明るい報告をお聞きすることができました。

1年間で実施した事業は、次のとおりです。

事業名	実施日	事業名	実施日
運営相談（1回目）	7/16～17	図書室フェスティバル （文学館出前講座）	11/16
学校ブックフェスティバル	7/16	新刊書の貸出し	100冊×8か月
学校図書館環境改善事業	7/26	図書館活動支援ボックス	300冊×4回
学校図書館サポートボックス（理科読セット）	10月～3月	運営相談（2回目）	2/27



図書室の入り口

図書室は、福祉センターの1階にあります。入り口付近には、雑誌架や展示コーナーを設け、入りやすい雰囲気をつくっています。



新刊書コーナー

毎月届く約100冊の新刊書は図書室に入ってすぐの棚に並べ、利用者から好評でした。

## 5 研究協議会（情報交換会）（7管内）

管内	内容
空知	「魅力的な図書館づくり」
胆振	「地域資料の収集・活用、他情報提供」
渡島	「市町村間の相互協力と道立図書館の協力サービスについて」
留萌	「図書館（室）活動と著作権」
宗谷	「情報交換」
林-ㇿ	「レファレンスサービスの新しい潮流」
釧路	「道立図書館の協力貸出しとリクエスト対応の状況について・他情報提供」

### ● 空知管内（10月25日）

深川市立図書館を会場に開催された「平成25年度空知管内図書館協議会研究集会」に合せて実施しました。

#### 【開催要項（抜粋）】

時間	内容	
10:30~10:45	1	開会
10:45~12:00	2	研究協議会（情報交流会） テーマ：魅力的な図書館づくり
13:00~14:20	3	情報交換
14:30~16:00	4	基調講演「思わず手に取ってみたいくなる！本のディスプレイ」 講師：子どもの本コーディネーター さわだ さちこ 氏
16:00		閉会

#### 1 研究協議会（開催要項の2）

空知管内図書館協議会の事務局である深川市立図書館と打ち合わせの中で、当館が担当するコマを「魅力的な図書館づくり」というテーマにすることになりました。

「図書館法」や、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」にある「住民の理解と関心を高め、利用者の拡大を図る」公立図書館の役割にふれながら、図書館未利用者に図書館の魅力を伝えていくには、従来とは違った切り口でのサービスや広報を行うことが必要であることを、「課題解決型図書館」等を例に説明しました。

#### 2 空知管内図書館協議会研究集会

##### （1）情報交換（開催要項の3）

事務局が事前に2度にわたって行ったアンケート調査の結果が資料として配布されました。1回目のアンケートでは、各図書館（室）の課題について調査しました。2回目は、1回目のアンケートで取りまとめた課題について、各図書館（室）でどのような取組を行っているかについて調査しました。

この資料を基に活発な情報交換が行われ、参加者は他館の取組の詳細について、詳細な情報を持ち帰ることができました。

##### （2）基調講演「思わず手に取ってみたいくなる！本のディスプレイ」（開催要項の4）

学校図書館の装飾に関する著書もある、さわださちこ氏の講演と、さわだ氏による簡単な実習が行われました。

100円ショップの商品で手軽に作ることができる装飾品は、想像よりも見栄えのするもので、参加者は熱心に工作に取り組んでいました。

## ● 平成 26 年度市町村活動支援事業について

事業区分		事業名	実施市町村数
Ⅰ	図書館活動支援	1 運営相談事業	20 市町村
		2 重点運営支援事業	2 市町村
		3 図書館行事支援事業	
		(1) 事業企画支援	5 市町村
		(2) 出前講座(文学館連携事業)	3 市町村
		4 支援貸出し事業	
		(1) 大量一括貸出し	40 市町村程度
		(2) 事業貸出し	随時受付
Ⅱ	学校支援	5 学校図書館運営相談事業	14 市町村
		6 学校ブックフェスティバル事業	14 市町村
		7 学校図書館サポートブックス事業	18 市町村
Ⅲ	管内図書館振興団体支援	8 相互協力促進事業	14 地域

平成 26 年度は、次の点を改善しました。

- 1 事業内容をわかりやすくするため、事業区分をⅠ「図書館活動支援」、Ⅱ「学校支援」、Ⅲ「管内図書館振興団体支援」の3つに変更し、事業名も変更しました。
- 2 事業区分Ⅰ「図書館活動支援」において、1年間を通じて支援する「重点運営支援事業」を2市町村で実施します(平成 25 年度は「図書館活動重点サポート」として、福島町で実施)。
- 3 平成 25 年度の「子ども読書活動支援は」、事業区分Ⅱ「学校支援」として拡充します。このうち「学校図書館運営相談事業」は、これまでの「学校図書館環境改善事業」を補完できるような内容です。
- 4 事業区分Ⅲ「管内図書館振興団体支援」は、今年度まで2か年で道内を一巡するよう、当館で巡回する管内を7管内ずつ決めて実施していましたが、最大 14 地域で実施します。各管内の図書館振興協議会の研修会を始め、管内の社会教育主事会やブロック別の研修会など様々な機会を活用できます。

「平成 26 年度市町村活動支援事業のご案内」は、各教育局を通じ、市町村教育委員会に通知しています。また、当館ホームページ内「図書館ポータル」の次の場所に掲載しています。

【掲載場所】

図書館ポータル → 情報共有ファイル → ファイル一覧 → 道立からのお知らせ → 平成 26 年度北海道立図書館市町村活動支援事業

## あけぼのつうしん No. 48

発行日 平成26年3月14日

編集 北海道立図書館総務企画部企画支援課

発行 北海道立図書館

〒069-0834 江別市文京台東町 41 番地

TEL 011-386-8521

FAX 011-388-2063(総務企画部)

ホームページアドレス <http://www.library.pref.hokkaido.jp/>